仕様書(別紙)

| | |
|---|---|
| 1 | 外形寸法は24膳：1390×780×1340(外形寸法±20㎜以内)であること。 |
| 2 | 適温配膳車は手動式であること。 |
| 3 | 24膳の適温配膳車の本体重量は195kg以下であること。 |
| 4 | 扉の取手の構造は最上部から最下部までどの位置でも開閉ができる構造であること。 |
| 5 | 本体扉上部は、マグネット式コンセント及び温度調整操作パネルを装備していること。 |
| 6 | 固定車輪(2個)の直径は200mm以上であること。 |
| 7 | 自在車輪(4個)の直径は150mm以上であること。 |
| 8 | 固定車輪・自在車輪には衛生的な観点と車輪の負担軽減のため車輪にはホイルカバーが装着されていること。 |
| 9 | 固定車輪・自在車輪は静音キャスターを有していること。 |
| 10 | 脱着式のドレンタンクを庫外に1個装備しており、着脱できる構造であること。 |
| 11 | 庫内下コーナー部(4隅)は曲面加工を施していること。 |
| 12 | 棚段ピッチは125mmであること。 |
| 13 | トレーサイズ：490㎜x320㎜(寸法±20㎜以内)が使用できる構造であること。 |
| 14 | トレー収納はパススルー方式であること。 |
| 15 | トレーが左右逆転して挿入できるリバーシブル機能を有していること。 |
| 16 | 庫内を水洗ができる機能を有していること。 |
| 17 | 旋回半径は4列は1.0m以内であること。 |
| 18 | 温度調整操作は温度機能に異常が発生した場合、7種類以上のエラーコードの表示機能を有していること。 |
| 19 | 温度表示は設定温度と庫内実温が全室同時に表示できる機能を有していること。 |
| 20 | 安全衛生上、温度設定は温度範囲外(11℃～59℃)は設定できない機能を有していること。 |
| 21 | 保冷方式は冷風強制循環方式であること。 |
| 22 | 冷風吹出し口及び温風吹出し口は各段に装備していること。 |
| 23 | 保冷室の室内温度は外気温30℃・保温室70℃の条件下で30分以下で設定温度に到達すること。 |
| 24 | 保温方式は遠赤外線微風循環方式であること。 |
| 25 | 保温室の室内温度は外気温30℃・保冷室5℃の条件下で30分以下で設定温度に到達すること。 |
| 26 | 適温配膳車のメーカー保証は3年であること。(消耗部品は除く) |
| 27 | 保冷室と保温室は同じサイズであること。かつ、トレーが動かせるようにフラットトレー仕様であること。 |
| 28 | トレーはフラットトレーであり、1台当たり2クール分、カラーは2色を有すること。 |
| 29 | 配膳車の大きさは新病院のエレベーターに入るサイズであること。<br>(新病院のエレベーター内寸は幅1500mm×奥行2500mm、出入口幅1200mm) |
| 30 | 棚数は24膳は4列6段であること |
| 31 | 漏電ブレーカーを装備していること |
| 32 | 充電用コンセントは別紙図面の天井コンセントに問題なく接続できること |
| 33 | 電源は三相200Vであること。 |
| 34 | 本体内装はステンレス・アルミニウムであり、外装はポリプロピレンであること。 |
| 35 | 膳数は24食を収納する機能を有していること |